

令和7年度 萩野小学校の評価方法

1 具体項目の総合評価

各具体項目において、「重点目標の評価」と「具体的方策の評価」を関連させて検証し、総合評価とした。

A	目標を達成しており、取り組み状況もよい。
B	目標の達成状況または取り組み状況に課題がある。
C	目標の達成状況および取り組み状況が不十分である。
D	根本的な改善を要する。

2 重点目標の評価

「重点目標に到達しているか」をみる指標として、児童アンケートを活用した数値目標を設定し評価した。

A	目標値（肯定的回答率）を超えた。
B	目標値（肯定的回答率）に近づいている。
C	目標値（肯定的回答率）を大幅に下回っている。

3 具体的方策の評価

具体的方策に対する「取り組み状況」を評価するために、教職員・保護者に対するアンケート等を活用した。

A	肯定的回答率	90%以上
B	肯定的回答率	75%～90%未満
C	肯定的回答率	50%～75%未満
D	肯定的回答率	50%未満

<肯定的回答とは> … 下記の例の①②の回答が「肯定的回答」となる。

【例】①よくできた ②まあまあできた ③あまりできなかった ④できなかった

①楽しい ②どちらかという楽しい ③どちらかというと楽しくない ④楽しくない